



今回は、2 年 4 組のフィールドワークの報告をします。

◇ 私たち 1 班は café ぶらなを訪問しました

研究テーマ： 児童労働

日 時： 2019 年 8 月 9 日(金)16:00~17:00

訪問先： café ぶらな

参加者： 汲田翔吾 長谷川真優 波多野七葉

◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



私たちは、児童労働を解決する手段として、フェアトレードがあると考えました。そこで、関市でフェアトレードコーヒーを扱う café ぶらなさんにフィールドワークに行きました。

店でフェアトレードの商品を扱っていても、認知度が低くお客さんに説明しても薄い反応しか返ってこないということが、わかりました。お客さんに説明して理解してもらった後には、協力してくれる人が、多くいることもわかりました。



◇ 私たち 2 班は岐阜県庁を訪問しました

研究テーマ： 飢餓 0

日 時： 2019 年 7 月 31 日(水) 13:00 ~ 16:00

訪問先： 岐阜県庁環境生活部廃棄物対策課

参加者： 神木大輔 酒向由芽 矢島諒也 山内茉奈 山田菜月 渡邊孔太

◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



私たちは、岐阜県庁を訪れて岐阜県で現在行われている「岐阜県食べ残し運動」について話を聞くことができました。

世界の飢餓を減らすためには、私たちの身の回りから何か活動をしていくことが必要だと思いました。

この研究で、食べ残し運動=食品ロスを減らす、ということだと気づきました。

・賞味期限、消費期限の違い・食べきりを促す、

「あるものデー」を勧める。などについて研究をしました。食べ残しを減らすことで、世界の飢餓を減らすことに貢献できると思いました。





今回は、2 年 4 組のフィールドワークの報告をします。

◇ 私たち 3 班は名古屋工業大学を訪問しました

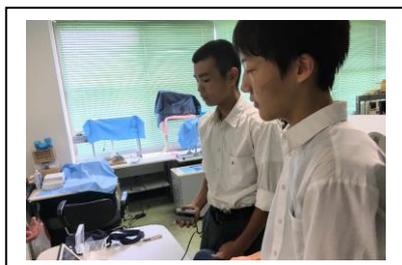
研究テーマ：ハンデを持つ人々の暮らし

日 時：2019 年 8 月 2 日(金) 10:00 ~ 11:30

訪問先：国立大学法人名古屋工業大学森田研究室

参加者：一宮七夢 加藤万弥 坂井里帆 清水美羽 平澤歩武 藤井雄斗

◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



- ・脳卒中片麻痺者などの、自分の握力を調整できない人のリハビリを行う器具にゲーム要素を取り入れることで、苦痛を和らげるなどの工夫がされていることを知りました。
- ・障がい者の声を聞き、障がい者のことを第一に考えることが、障がい者支援において大切なことだということを学びました。
- ・フィールドワークを通して、普段は触れることのできない障がい者支援の裏側について知る、貴重な経験になったと思います。



◇ 私たち 4 班は岐阜大学を訪問しました

研究テーマ：ジェンダーと医療

日 時：2019 年 8 月 20 日(火) 15:30 ~ 16:00 (←訪問時間を入力)

訪問先：国立大学法人 岐阜大学医学部医学科

参加者：石原怜名 井藤茶羅 岩下咲良 大林明日香 國枝彩加 須田莉緒香

◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



岐阜大学 HP より

医師はライフイベントなどでジェンダー的な差別を受けているようです。医学生は制度よりも環境づくりをしてほしいと答えてくれました。

医師や医学生に調査した結果、現状の格差を緩和させるには医療現場の環境を改善するしかないことが分かりました。今回は、制度や具体性という面で提案が中途半端でしたが、医療現場ジェンダー差別の対策のためには環境改善が有効と考えるので、今後はより具体的な提案をしたいです。





今回は、2 年 4 組のフィールドワークの報告をします。

◇ 私たち 5 班は富士コンクリート工業株式会社を訪問しました

研究テーマ：災害時のトイレ事情

日 時：2019 年 8 月 4 日(日) 13:00 ~ 14:30

訪問先：富士コンクリート工業株式会社

参加者：後藤侑 酒井雄万 若狭秀虎 若原秀馬 渡部紀良

◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



私たちはバイオトイレについて詳しく知るために富士コンクリート工業株式会社を訪問しました。バイオトイレの現在の使用状況や詳しい仕組みについて教えていただきました。

また、バイオトイレの実物を見せていただくこともでき、スクリーンが動いている様子や使用されている

おがくずなども見たり触ったりさせていただきました。バイオトイレの特徴の

1 つである臭いを最小限に抑えるということについても体感することができました。

実際に使用してみて、災害時でも十分に使うことができそうで、普通に

使う際にも問題なく使用できると感じました。



SDGsのロゴより

◇ 私たち 6 班は関市役所を訪問しました

研究テーマ：高齢者と自動車事故

日 時：2019 年 8 月 1 日(木) 13:00 ~ 14:00

訪問先：関市役所

参加者：浅野由也 今井海里 片田雄大 島崎光史 武山蓮 平野晃太郎

◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



現在、関市では、バスを増発し低運賃で走らせたり、需要に応じたデマンドバスを走らせていることが分かった。特に、デマンドバスでは、予約制にしたり、停留所を多く設けたりにすることによってニーズにより密着した公共サービスの提供を行っていた。

フィールドワークを通して、やるべきことと、そうでないことを選別することができ、後の研究の方針に生かすことができた。





今回は、2 年 4 組のフィールドワークの報告をします。

◇ 私たち 7 班は名城大学を訪問しました

研究テーマ： 河川のマイクロプラスチック

日 時： 2019 年 8 月 19 日(月) 10:00 ~ 12:00

訪問先： 名城大学

参加者：岩田紗季 兼松隼人 兼松雄一 周戸悠児 長野光 森隼人

◇ フィールドワークを通して学んだこと・感想



私たちは、名城大学を訪問し、人間学部の谷口義則教授にマイクロプラスチックについて、特に河川のマイクロプラスチックについてご教授いただきました。そこでは、河川のマイクロプラスチックの調査はあまりされていないことを知りました。また私たちでもできる河川のマイクロプラスチックの調査方法の助言をいただきました。

また、その後関市内の河川でマイクロプラスチックの調査を行い、実際に採取することで、私たちにとって身近な問題であることを実感できました。



SDGsのロゴより